

これだけは覚えよう！重要ポイント

最小値

左端のひげの端

最大値

右端のひげの端

箱

 Q_1 から Q_3 の範囲Q. 箱ひげ図とは？ 5つの数（最小値・ Q_1 ・ Q_2 ・ Q_3 ・最大値）でデータの分布を表すグラフ。

① 5つの数

要素

最小値、 Q_1 、 Q_2 (中央値)、 Q_3 、最大値の5つでできている。

$$\text{最小} - Q_1 - Q_2 - Q_3 - \text{最大}$$

② 箱の意味

読解

箱の左端が Q_1 、右端が Q_3 。箱の幅がIQR（四分位範囲）。

$$\text{箱の幅} = \text{IQR} = Q_3 - Q_1$$

③ ひげの意味

読解

左のひげが最小値まで、右のひげが最大値まで伸びる。

$$\text{ひげ} = \text{最小} \cdot \text{最大まで}$$

④ 箱の中の線

読解

箱の中の縦線は中央値（ Q_2 ）を表す。

$$\text{縦線} = Q_2 = \text{中央値}$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 箱の幅を範囲と思う

✖

$$\text{箱の幅} = \text{範囲}$$

○

$$\text{箱の幅} = \text{IQR (四分位範囲)}$$

箱の幅はIQR。ひげの端から端が範囲。

⚠️ Q_2 の位置を間違える

✖

$$Q_2 \text{は箱の中央}$$

○

$$Q_2 \text{は箱の中の線 (中央とは限らない)}$$

中央値は箱の中央とは限らない。線の位置をよく見る。

最終確認チェックリスト

- 箱ひげ図の5つの要素を覚えたか？
- 箱とひげの意味を理解したか？
- 中央値の位置を正しく読み取れるか？